

家庭用電気生ごみ処理機 購入費の半額を補助します

家庭から排出されるごみの約5割(水分を含む)を占める「生ごみ」を肥料にする、家庭用電気生ごみ処理機の購入費の一部を補助します。

補助対象 家庭用電気生ごみ処理機の購入を予定しているかたで、以前に補助を受けていないかた。補助を受けたかたには、使用状況などのアンケートをいただき、今後の生ごみの減量とリサイクル対策の参考とさせていただきます。

補助金額 1世帯1台で、2万5千円を限度に購入費の2分の1(100円未満切り捨て)

2世帯以上の同居の場合も1世帯とします

募集台数 60台程度(応募多数の場合は抽選)

申し込み 往復はがきの往信用に「家庭用電気生ごみ処理機購入費補助申請」と書いて、応募されるかたの住所、氏名、電話番号、希望機種、製造社名、価格(定価または販売価格)、購入予定日を、返信用には応募されるかたの住所、氏名を書いて、6月20日(木)まで、〒011-0901 秋田市寺内字蛭根85-4 環境企画課へ郵送してください。抽選は6月下旬ころに行います。

問い合わせ 環境企画課 ☎(863)6632

市医療技術職員の採用試験

市立秋田総合病院の看護師の採用試験です。採用人数は7人。職務内容は看護業務です。

対象 昭和43年4月2日以降に生まれ、看護師の資格があり、今年の8月1日から勤務できるかた

内容 **試験日** 6月22日(土)、市立病院講堂(2階)
試験科目 作文試験、面接試験

試験案内書 5月10日(金)から、市立病院総務課、市役所案内窓口、土崎・新屋支所、秋田駅市民サービスセンター、秋田市東京事務所でさしあげます。「試験案内書」に従って手続きをしてください。

申し込み 6月3日(月)から6月13日(木)まで市立病院事務局総務課で受け付けます。
市立病院事務局総務課 ☎(823)4171内線2134

6 5月30日から
**建設リサイクル法が
施行されます**

今年5月30日(木)から建設リサイクル

3 高温で燃焼できるためのバーナーを設置すること
4 燃焼に必要な量の空気を供給できるファンなどを設置すること
5 家庭から出るごみは分別、減量に努め、決められた日に地域の集積所に出しましょう。事業所の廃棄物については、処理業者へ委託するなどして適正に処理してください。

問い合わせ 産業廃棄物対策室 ☎(866)2943

法が施行されます。次の規模に該当する建築物・土木工作物の解体・新築工事の受注者には、建築物などに使用されているコンクリート、アスファルト、木材を現場で分別し、再資源化することが義務づけられます。また、発注者には工事の事前届出、分別解体・再資源化のための適正な費用負担が義務づけられます。

対象となる建設工事 建築物¹ 解体は80㎡以上 新築は500㎡以上 修繕は1億円以上 **その他の工作物** (土木構造物など)² 50万円以上

問い合わせ 分別解体に関しては、建築物が建築指導課 ☎(866)2153、その他の工作物が建設総務課 ☎(866)

7 水道メーターの
委託検針員を募集

2132。再資源化に関しては産業廃棄物対策室 ☎(866)2943

水道局では、水道メーターの委託検針員を1名募集します。市内にお住まいの50歳以下のかたで、運転免許証があり、土・日曜日も検針できるかたに限りません。試験日は5月29日(水)。

応募方法 5月13日(月)から水道局営業課窓口でさしあげる応募案内書をご覧になり、5月24日(金)まで同課へ提出してください。 ☎(864)7565

市営墓地の 使用者を募集

5月15日(水)～6月7日(金)に申し込みを

募集基数 南西墓地100基(豊岩地区)

永代使用 224,000円(一括納付)

管理手数料 年4,259円
(平成14年度分から納入していただきます)

使用できるかた 市内に住所または本籍があり、遺骨がありながら墓地がなく、寺院の納骨堂や自宅などに保管しているかた。分骨は対象としません。

抽選 申込者多数の場合は、公開抽選で決定します。抽選は6月19日(水)午前10時から、秋田市職員会館大会議室で。

申し込み 5月15日(水)から6月7日(金)まで申請用紙に必要事項を記入し、直接生活課窓口へ提出してください。申請用紙は生活課、土崎支所、新屋支所にあります。

問い合わせ 生活課 ☎(866)2074



訂正とおわび 広報あきた4月26日号11ページに掲載した「犬の飼い主の紹介制度」の記事で、問い合わせ先の電話番号に誤りがありました。正しくは衛生検査課 ☎(883)1182でした。訂正し、おわびいたします。(広報課)